



## ニュースレター

(第21号) 2005年12月15日発行

# 団塊の世代とKOLECの役割

### 生涯学習ボランティアへの誘い

副センター長 高木義夫

「毎日が日曜日。何かすることないかよ」

冗談ばかりと聞いていた私ども戦後生まれも、いよいよ60才。来春からは第一次ベビーブームの者たちが、大量に“毎日が日曜”になる。

私も昭和22年生まれ。この団塊の世代の一人である。皆さん方に色々ご心配かけているようだが、実際どんな手を差し出してくれているのか、まだピンときてない。

高知県や各市町村の各部署でも、団塊の世代は話題となり、検討はされているようだが、具体的な対策は、少なくとも私のところには入ってこない。

自画自賛にもなるが、この団塊世代の方たちは、これから本当に役に立ってもらえると思う。この人たちを生涯学習のボランティアの場に引き出さない手はない。

戦後の貧困の中で育ち、人の好意に対する“感謝”

も知っている。高度経済成長の渦中で、働くことの意義も愉しさも知った。

バブルがはじけ、二十一世紀となりIT情報化時代となり、どんどん小型化する携帯電話を使いこなし、パソコンに向かわざるをえなくなった。カタカナ語に抵抗していた連中も、海外にゴルフに出かけはじめた。勉強嫌いを看板にしてきた私も“学ぶ”こと、すなわち“生涯学習”的必要性と愉しさを知った。

県教育委員会生涯学習課には“学びの助っ人”というボランティア登録システムがある。高知市には小冊子にまとめた「生涯学習人材バンク登録者ガイドブック」というものがある。それらを一般市民が活用できるようにお手伝いすることが私どものNPOの役割と心得ている。

私どもNPO高知県生涯学習支援センターは、鏡川べりの市営球場の西。駐車場スペースもある場所を確保できている。

人生で培ってきた貴重な体験（知恵）を、次の世代に伝え、互いに学ぶ場として、多くの人々が私どものセンターを活用してほしいと呼びかける次第である。

### 家庭教育アニメータの集い（高知市）

PTA連 二宮会長、高知市でも講演

家庭教育の問題をシリーズで話し合ってきた「家庭教育アニメータの集い」の最終回は高知市で行います。興味のある方ならどなたでも参加できます。

県高校PTA連合会の二宮久美会長が難解な“生と性”的問題を、多くの客観的なデータを示しながら話してくれます。

ぜひお友達もお説明合わせのうえ、ご参加ください。



講 演
講 師
日 時
場 所
参 加 費
お 申 込 み

子ども達の『生と性』を考える

高知県高等学校PTA連合会会長 二宮 久美

平成18年2月16日（木）午後1時30分～3時00分まで

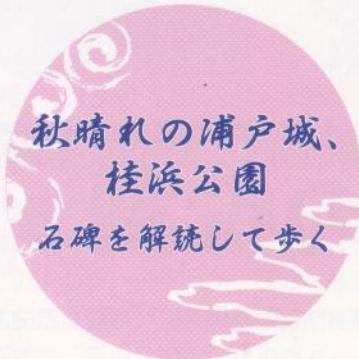
教育センター一分館 南棟1階（高知市大原町132番地）

無料

事前申込は必要ありません。



## 歴史ガイド研究 古文書解読の基礎講座（第4回目）



古文書の解読に取り組んでいる今年の歴史ガイド研究会は、過去3回の学習成果を野外の石碑で試そうと、岩崎義郎先生の指導のもと、秋晴れの11月12日（土曜）桂浜公園一帯を散策しながら学習した。

浦戸城址保存会と龍馬研究会の協力もあり、総勢23名の方が龍馬記念館前に集合。浦戸城の天守台跡からスタートし、土井晚翠の「一領具足」の歌碑や破壊された鳥居に刻まれた神社の安政地震碑など浦戸城下町の史跡を巡った。

その後、龍馬像周辺にある「豪氣節」や「吉井勇歌碑」などを読み、再び山に戻り横山黄木の詩碑を鑑賞。最後に難解な川田鉄弥撰文「浦戸城址」の全文読み下しに挑戦している岩崎先生の苦労話に耳を傾け、三時間にわたる野外学習を終えた。



岩崎先生右端=の案内で浦戸城の古地図掲示板を見る参加者

### 第五回 古文書解読の基礎講座のお知らせ

難解な古文書を読んでみようと岡村庄造先生の指導で実施している全六回講座も、いよいよ総まとめの段階に入りました。初参加の方も大歓迎。この機会に、古文書解読の楽しさを、ぜひ味わってほしいと思います。

初めての方も大歓迎

- 内 容 石仏と石碑の知識、金石文の見方、年代について、古文書の形態分類など  
(解説実習テキスト) 龍馬の手紙、拓本展示など
- 日 時 平成18年1月21日（土曜）午前10時～正午
- 場 所 龍馬の生まれたまち記念館（高知市上町）
- 指 導 岡村庄造先生（日本石仏協会理事、土佐史談会理事）
- 参 加 無料
- 申 込 テキスト準備の都合上、電話かメールで事前に申し込みをお願いします。



### しぶてんカレッジ「アロマテラピー入門コース」の報告

#### 「チャレンジ！アロマグッズを作ろう」



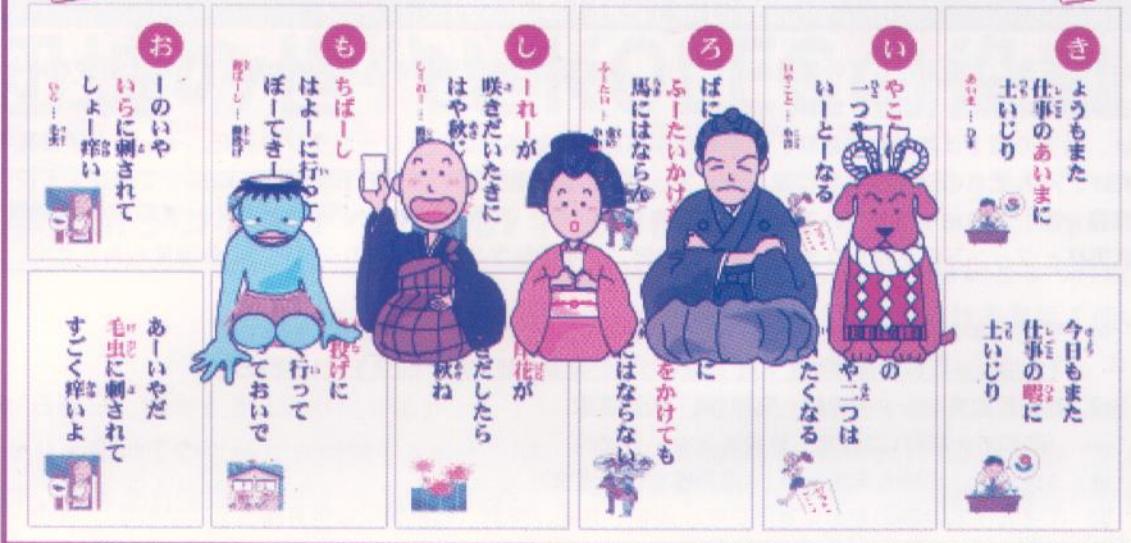
高知でも、手軽に楽しまれるようになったアロマテラピー。

そのアロマグッズを自分達で作ってみようという講座が、11月8日と15日の二回、高知市大原町の教育センター分館で開催された。

AEA認定アロマテラピーアドバイザーの和田真理先生の指導のもと、第1回はエッセンシャルオイル、基材を使って、カモミールの化粧水、ハーブチンキの入ったモイスチャーアクリームを作りあげた。

第2回目は、柑橘にクローブをさしてポマンダーを作製。また香りのいいリップクリームも一人2本づつ作り上げ「いいクリスマスプレゼントができたわ」と大喜びだった。

# 土佐弁かるた大会



## 土佐弁かるた大会が開催されます。

「土佐弁かるたってどんながやろう?」「こどもといっしょに遊んでみたい」と思われる方、どしどし参加してください。

土佐弁かるたに登場する“ぱん”や、“おじやみ”で楽しく遊ぶ「おもしろ懐かし昔遊び」のコーナーもあります。  
ご家族連れ、お友達同士で、お気軽にご参加下さい。



### 開催日時・場所

- 平成18年1月8日(日)  
14:00~16:00 (受付開始13:30)
- 高知市文化プラザかるぽーと9階和室1・2
- 参加費 無料

### プログラム

- 14:00 土佐弁かるた大会 スタート
- 15:45 表彰式
- 16:00 土佐弁かるた大会 終了

### 問合せ・申込み先

有限会社生活創造工房  
〒780-0833 高知市南はりまや町1-14-7  
■電話088-885-6166  
■FAX088-885-6168  
■e-mail:info@rigulife.com

**家庭教育アニメータ12月例会は講師の都合で中止にします。**

### 中間報告

#### 家庭教育アニメータ月例会と集い

高知県教育委員会が委嘱して家庭教육サポーターを中心に、一般の方々も含め子育てサポーターの資質向上を図るために、昨年に引き続き廣瀬典民先生を座長に月例会を開催。

さらに今年は、須崎市や安芸市の社会人にも呼びかけ「家庭教育アニメータの集い」を実施してきた。以下は、本年4月よりの実施報告と今後の予定である。

講座名	家庭教育アニメーター月例会		家庭教育アニメーターの集い
	講座数	全8講座	全4講座
講師テーマ	第1回目：廣瀬 典民 子どもの問題行動とカウンセリング 第2回目：小草 栄喜 不登校・登校拒否の原因と対策 第3回目：傍士 雅子 ゆとり教育と学力問題 第4回目：松本 文彦 教育相談の事例と相談活動の進め方 第5回目：中西 稔 子どもの生活態度 (遊び、学習、マナー等) 第6回予定：永國 淳哉 オーストラリアに学ぶ =家庭教育の問題点=		第1回目（須崎市）石川 浩之 新聞記者の眼で見た高知県の教育 第2回目（高知市）野口 顯二 教育改革で想うこと 第3回目（安芸市）二宮 久美 子ども達の生と性を考える 第4回予定（高知市）二宮 久美 子ども達の生と性を考える

# NPO高知県生涯学習支援センター主催 第33回 高知県こども英語弁論大会

参加受付は12月19日（月曜）より

高知県下の子ども達に国際人としての感覚を身につけ、将来国際社会で活躍できる人材を育てる一助ともなればとの主旨で、国際語である英語の弁論大会を開催します。

この大会は、幼児の部では高知県知事杯、小学校低学年の部では高知ロータリークラブ会長杯、そして小学校高学年の部では高知市長杯が、それぞれの部の優勝者に贈られます。また弁論の形式は、与えられた課題を暗誦して発表するレシテーション形式の「課題弁論」と自由なタイトルで自作して発表していただく「自由弁論」とがあり、それぞれ年令・学年に関係なく最優秀者に龍馬杯とジョン万杯が贈られます。さらに幼児、小学校低学年、高学年の三部合同の熱演賞もあります。

大会日時 平成18年3月21日（火・祝日） 開場：午後12時30分 開会：午後1時  
〔参加者多数の場合時間変更有：幼児の部を開場午前10時 開会午前10時30分〕

大会会場 高知県教育センター分館 南棟1階 大講義室  
(高知市大原町132番地 教育センター分館内)

参加資格 3歳以上、小学6年生まで。(高知県在住の児童)

弁論内容 ①それぞれ弁論の初めに英語にて、論題、氏名、所属(幼稚園又は保育園名又は学校名)、年令(又は学年)を述べること。  
②課題弁論(Recitation)又は、自由弁論(Public Speaking)とする。  
③課題弁論は、幼児の部、小学校低学年の部(1~3年)、高学年の部(4~6年)の3部に分かれ、主催者より出題される暗誦課題のうち1つを選び復誦するものとする。  
④自由弁論は、子どもの生活に密着した題材で未発表のものに限る。印刷、販売されている既製のものから抜粋等は認められない。3分前後、5分以内とする。英語指導者等の英文作成は認められる。

申込み期間・方法 平成17年12月19日(月)より平成18年3月3日(金)まで

申込書と参加費用を当センターへお持ちいただき、現金書留に、申込書と共に参加費用を同封の上期日(3日)必着で郵送下さい。なお暗誦課題郵送希望の方は、100円切手を貼った返信用封筒を同封して下さい。  
〒780-8031 高知市大原町132番 教育センター分館 南棟2階

NPO高知県生涯学習支援センター こども英語弁論大会係

参 加 費 3,000円【当日、児童は上履き持参。】

問 合 せ NPO高知県生涯学習支援センター

TEL 088-833-0022 FAX 088-833-0023

第32回 高知県英語弁論大会 受賞者	
幼児の部(高知県知事杯)	ジョン万杯(スピーチの部 最優秀)
大塚 玲於奈 芸術学園幼稚園	中越 麻莉花 朝倉小学校
小学生低学年の部(高知ロータリークラブ会長杯)	龍馬杯(暗唱の部)
小野 宙輝 高知小学校	伊藤 由布子 初月小学校
小学生高学年の部(高知市長杯)	熱演賞(三部合同)
近森 麻衣 一ツ橋小学校	中越 亞理紗 朝倉小学校



発行 2005年12月15日  
NPO高知県生涯学習支援センター(KOLEC)  
〒780-8031  
高知市大原町132番地(教育センター分館内)  
電話 088-833-0022 FAX 088-833-0023  
KOLEC電話進路相談の電話 088-833-0086  
電子メール info@kolec.jp  
URL <http://www.kolec.jp>  
発行人 理事長 山本晋平  
編集 NPO KOLEC編集室/印 刷 中島出版印刷

